

チームカ合

カ合小学校だよりNo10
令和3年10月14日
児童数:523名
文責:校長 馬場康弘

ピカピカの床です！

夏休みに始まった体育館床の張り替え工事が終了し、ピカピカの床になりました。子どもたちも思いっきり体を動かし、楽しく体育の授業に参加しています。



また、体育館の夜間開放も始まり、地域の皆さん方からも使用いただいています。

校内科学展！

理科室前には各学年の代表作品（5・6年生は各学級の代表作品）が展示してあります。



内容を見てみると、生活の中で疑問に思ったことを追究したものや前の学年で学習した内容を深く研究したもの、中には数年間に渡る継続した研究などもありました。子どもたちの発想は本当にスゴイと感心させられます。その他、学年の掲示板や廊下にも多くの作品が展示されています。「自分で課題を見つけ、解決方法を考え、実験や観察を行い、結論を出す」ことに大きな目的がある自由研究に取り組むことができました。

通学路合同点検！

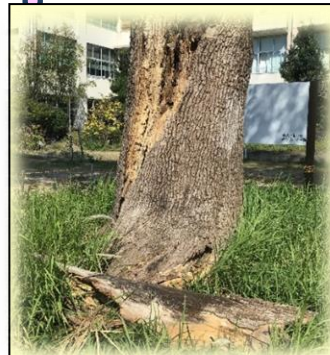
9月22日（水）に、カ合校区自治会・尚学会・南警察署・南区土木センター・教育委員会と学校が合同で、カ合小学校区の通学路点検を行いました。主に、学校付近の通学路や白藤団地付近の道路、陸橋及び陸橋下の横断歩道を中心に点検を行いました。いずれの現場も車の通行量が多く、見通しが悪かったり、横断歩道に気づきにくかったりするという共通点がありました。点検後に学校へ戻り、次の点について確認しました。

- ① 横断歩道は手をあげて渡る。
- ② 道路は横に広がらず一列で歩く。
- ③ 飛び出しをせず、右・左・右を確認する。

他にも、行政側からは路側帯の線が消えかかっているところは上塗りをするとか注意喚起を促す文字を道路に書く（予算も関係しますが）という意見も出されました。

そうした中、先日登校中に児童と車が接触する事故が発生しました。学校でも緊急に会議を開き、上記の3点について職員間で再度確認し、各学級で温度差なく指導を行いました。子どもたちの登下校の様子を見られ、もし危険を感じられたときには、ご注意いただければ幸いです。「子どもは地域の宝・日本の宝」ですので。

トネリコの木が大ピンチです



9月の終わりに、カ合小のシンボルツリーである「トネリコの木」の樹皮が大きく剥がれ落ちました。そこは、平成27年8月の台風により大きな幹が折れているところ

でした。近くで見ると、幹の中はスカスカの状態、専門家の方によれば、「次に台風が来れば倒木の恐れがある。」ということでした。それで、今後の保存の仕方等について、教育委員会、市役所の公園課

や土木センター（樹木医さん）の方々からご意見をいただきながら検討しているところです。今後は、自治会や尚学会の方々とも相談してまいりたいと思います。数多くの卒業生や地域の方々から愛され続けてきた「トネリコの木」を次の世代へ何とか繋いでいきたいと考えています。

10月全校朝会 校長講話 ～気づき・考え・行動する～

R3.10.5

☆つたない講話を連載していますが、ご家庭でも話題にいただければ幸いです。

みなさん、おはようございます。昼間はまだまだ暑い日が続いていますが、朝夕はとてすずしく秋らしくなってきました。秋と言えば、「食欲の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」というような言葉がたくさんあります。まとめて言えば「実りの秋」ともよく言われます。1年間のうちでもっとも過ごしやすい季節です。みなさんは、どんな秋にしてみたいですか？

さて、今日は、「**気づき・考え・行動する**」という言葉についてお話をします。今、みなさんの足元にゴミが落ちていたとします。そのゴミをどうしますか？この場面を先ほどの「**気づき・考え・行動する**」という言葉に当てはめてみましょう。

「まず、落ちていたゴミに**気づきました**。次に、どうしようと思い、ゴミ箱に捨てようと考えました。それで、ゴミを拾って**ゴミ箱に捨てました**。」



次は、毎朝みなさんたちのために朝から交通指導をされていらっしゃる地域の方々について考えてみましょう。

「まず、登校指導されていらっしゃる地域の方々に**気づきました**。次に、感謝の気持ちを伝えようと思い、元気なあいさつをしようと考えました。それで、**元気なあいさつを自分からしました**。」

次は、教室でいつも違って元気がないお友達について考えてみましょう。

「まず、いつも違って元気のないお友達に**気づきました**。次に、自分に何かできないかなと思い、**言葉をかけることを考えました**。それで、**どうしたの？何かあったの？と声をかけました**。」



力合小学校のみなさん全員が、この「**気づき・考え・行動する**」ことに取り組めば、どんな問題でも解決できると校長先生は思っています。学校は、たくさんの人が集まる場所です。人が集まれば、楽しいことはたくさんありますが、当然、トラブルや問題は起きるでしょう。ここで大事なのは、これらのトラブルや問題に対し、どのように行動するかということです。

例えば、「授業中に、ついおしゃべりをした自分に気づいたとします。他の人に迷惑になっているかなと考えました。それで、静かにしておくことにしました。」でもいいですね。また、「自分一人では解決できそうにない悩みがあることに気づきました。誰かに相談しようと考えました。それで、先生やお家の人に相談することにしました。」でもいいと思います。

では、ずっと話を聞いているのもつらいでしょうから、この「**気づき・考え・行動する**」ことを実際にやってみましょう。今から30秒あげますので、何でもいいです。何でもいいですから身の回りをよく見て、**気づき・考え・行動**してみてください。みなさん準備はいいですか？ それではどうぞ。(30秒) 止めてください。立っている人は席に戻ってください。何かできましたか？

もし、できなかったとしても大丈夫です。これから学校やお家など生活の中で、「**気づき・考え・行動する**」ことを意識してやってみてください。廊下の歩き方、トイレのスリッパ並べ、あいさつ、遊びの中、宿題、ゲームの時間など、いろんな場面でこの「**気づき・考え・行動する**」は使えます。どんどん使ってみてください。

校長先生は、まだまだいくつも夢を持っています。その一つに、力合小学校の子どもたちが、先生方から「廊下は歩きましょう」とか「宿題をやってきましょう」とか一つ一つ注意を受ける前に、「自分から**気づき・考え・行動**する子どもたちでいっぱい力合小学校」にすることです。

今日から、みなさんが「**気づき・考え・行動する**」ことに意識して取り組んでくれることを心から期待しています。そして、お友達のよい取り組みがあったら、みんなで認め合ってほしいと思います。

これでお話を終わります。